

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和5年3月1日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

2日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	久留米市役所	代表者名	市長 原口 新五		
担当者部署	総務部情報政策課	連絡先電話番号	0942-30-9060		
担当者役職	主査	担当者氏名	江越 勉	連絡先E-mail	
住所	830-8520 福岡県久留米市城南町15-3				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	前田 みゆき
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	11月開催時にも疑問に回答いただいた後、国からの新たな資料や説明内容、各市町での検討していく中で生じてきた新たな課題や疑問について丁寧に説明いただくとともに、2025年（令和7年）に目指すべき標準化・共通化のイメージができた。また、文字同定に関しては、国の方針がいち早く確認でき、文字同定の方法と令和6年度から始まる特別徴収税額通知電子化への仕様の確認ができた。
アドバイザーへの要望事項	今回で予定していた派遣は終了となるものの、今後も、標準化・共通化に向けて多くのことを検討していかなければならない。このため、次年度以降も何らかの方法で継続的に支援いただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年2月22日	フォローアップ(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			13時00分	17時00分	
				活動時間（分）	240
3-2. 派遣場所	会場名	職員会館メルクス	最寄駅	JR久留米駅・西鉄久留米駅	
	所在地	福岡県久留米市中央町21-16	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	久留米広域連携中枢都市圏（4市2町）の情報政策担当課及び業務所管課職員、システムベンダ	24人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	久留米広域連携中枢都市圏の4市2町では、基幹業務システムの標準化・共通化に向けての知識の習得・深化を図りつつ、システム導入の検討や業務の見直し等を進める必要がある。さらに、久留米市では、ガバメントクラウドとの兼ね合いを踏まえつつ、費用を抑制した効率的な次期共通基盤も検討していく必要がある。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	4市2町の情報政策担当課及び業務所管課職員、各システムベンダが共通認識のもと、各市町において、令和7年度までに、標準準拠システムへの移行と出来る限りガバメントクラウドへの移行を完了させる。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	■文字同定の検討会…久留米市の文字同定の状況を説明し、今後の文字同定についての意見交換を行った。 ■標準化・共通化に向けた個別相談会…標準化・共通化に関して、各市町が疑問に思っていることなどに答えていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容	方針や仕様書を読むだけだと伝わりにくい標準化・共通化の詳細を分かりやすく説明いただいた。また、前回派遣から新たな課題や疑問についてを説明していただき、情報システムの標準化・共通化に	

(具体的にご記入下さい)	た、前回派遣がもたらした課題や疑問についても説明していたこと、情報システムの標準化・共通化に向けてイメージが出来た。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	標準仕様書や共通機能の改訂が予定されているため、次期共通基盤等の次期システム像を定めるまでには至らなかった。 また、令和7年度までに着実に標準化・共通化を完了するためには、今後も検討を進めていく中で、新たに発生する課題や疑問を本支援と同様に迅速に解決していく必要がある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添参照	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	久留米市においては、次期共通基盤とマルチベンダ方式における調達内容の確定及び移行計画を策定し、令和6年度の調達準備を整える。久留米市を除く3市2町においては、標準化・共通化に向けて着実に取組を進めていく。	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

文字同定の検討会



標準化・共通化に向けた個別相談会



